記入例

第４号様式（第７条第１項）

東金市結婚新生活支援事業補助金交付申請書

令和●年●●月●●日

（宛先）東金市長

住　所　東金市東岩崎△△番地
申請者　氏　名　東金　太郎
電話番号　●●●－●●●●－●●●●

東金市結婚新生活支援事業補助金の交付を受けたいので、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

1　新婚世帯について

		申請者	配偶者
新婚世帯	ふりがな	とうがね　たろう	とうがね　はなこ
	氏名	東　金　　太　郎	東　金　　花　子
勤務先からの住宅手当の受給の有無		注　該当する項目にレ点を付してください。	
		☑有　　□無	□有　　☑無

2　補助対象経費について

住居費（購入・新築の場合）	契約締結年月日	年　　月　　日
	支払期間	年　　月　　日から 年　　月　　日まで
	支払済額(A)	円
住居費（賃貸の場合）	契約締結年月日	令和●年　6月　8日
	支払期間	令和●年　6月29日から 令和●年　9月30日まで
	賃料(B)	月額　60,000円
	共益費(C)	月額　3,000円
	賃料負担額(D) ＝{(B)+(C)}×支払済月数	月額63,000円×　3カ月 ＝　189,000円
	その他住居費(E) （敷金、礼金、仲介手数料、日	敷金　60,000円 礼金　120,000円

コメントの追加 [東金市1]: 日中連絡の取れる番号を記入。

コメントの追加 [東金市2]: 申請する経費のみ記入（申請しない欄は空欄）

コメントの追加 [東金市3]: 申請する居住期間（結婚後かつ同居後の日から対象）を記入。
※賃料の支払日ではない。
（例）婚姻後、6/29 から同居を開始し、９月分賃料まで支払い済みの場合は、「6/29～9/30」で記入。
なお、婚姻前から同居している場合は、「婚姻日～賃料支払い済みの月の末日」を記入。

コメントの追加 [東金市4]: 「支払期間」のうち、賃料が日割となる月以外の月数を記入。
（例）7～9 月の 3 カ月

	割賃料及び日割共益費）	仲介手数料　60.000円 日割賃料（　6月分）　4.000円 日割共益費（　6月分）　200円 小計（E）　248.400円
住居費から控除する額	住宅手当(F)	月額27.500円×　3カ月 ＝　82.500円
リフォーム費用	契約締結年月日	年　月　日
	支払済額(G)	円
引越費用	引っ越しを行った日	令和●年　6月　27日
	支払済額(H)	70.000円
合計(I)	(A)+(D)+(E)+(G)+(H) - (F)	424.900円
上限額(J) ３０万円（夫婦共に２９歳以下の場合は６０万円）		300.000円
以前に交付を受けた補助金の額の合計額(K)		0円
交付申請額 注　(I)と(J)を比べ、低い方を記入 注　以前に補助金の交付を受けた申請者については(J)から(K)を控除して得た額と(I)を比べ、低い方を記入 注　１，０００円未満切捨て		300.000円
添付書類	⑴　新婚世帯の住民票の写し ⑵　新婚世帯が市税を滞納していないことを明らかにする書類 ⑶　住宅の売買契約書、工事請負契約書又は賃貸借契約書の写し（住居費を要した場合に限る。） ⑷　リフォーム費用に係る工事請負契約書又は請書の写し（リフォーム費用を要した場合に限る。） ⑸　住居費、リフォーム費用又は引越費用を支払ったことを証する書類の写し ⑹　住宅手当支給証明書（別記第５号様式）（住居費を要した場合に限る。） ⑺　誓約書（別記第６号様式） ⑻　その他市長が必要と認める書類 注　個人情報確認同意書（別記第２号様式）を提出した場合は、⑴及び⑵の書類を省略することができます。	

コメントの追加 [東金市5]: 「支払期間」のうち、賃料が日割となる場合は記入。婚姻前から同居しており、「支払期間」の開始が婚姻日となっている場合は、次のように金額を計算する。賃料÷対象月の総日数×婚姻日から月末までの日数（小数点以下切捨て）